

東日本大震災に関する砺波市の支援状況について

1 姉妹都市等の状況（衛星電話により確認を行いました。）

(1) 3. 11 東北地方太平洋沖地震発生

- ① 北海道むかわ町 震度4・津波 人的建物等被害なし
海辺では避難勧告を発令し、避難所へ一時避難
- ② 山形県長井市 震度4 人的建物等被害なし
全域で停電中したが復旧 一部断水も復旧
- ③ 静岡県下田市 震度3 津波 人的建物等被害なし 道路一部冠水あり
- ④ 岩手県奥州市 震度4 人的建物等被害なし

(2) 上記以外の余震に対し、各都市とも人的建物等被害なしを随時確認

2 砺波市支援等連絡会議

(1) 第1回 3/12（土） 副市長、各部長ほか 計17人

- ① 姉妹都市等の状況報告
- ② 砺波市が保管し提供可能な物品等の県への報告
- ③ 給水車等の派遣可能車両の確認
- ④ 砺波市の対応全般の検討について
- ⑤ 富山県緊急消防援助隊の派遣について など

(2) 第2回 3/24（木） 副市長、各部長ほか 計24人

- ① 各部局の対応状況報告及び確認
- ② 現地支援報告 上水道課派遣職員
- ③ 今後各部局において予想される支援等について

(3) 第3回 4/14（木） 市長、副市長、各部長ほか 計24人

- ① 市長激励慰問報告
- ② 市町村防災主管部長会議報告
- ③ 当市の支援広報について

3 富山県市町村防災主管部長会議

(1) 第1回 3/14（月） 企画総務部長、総務課行政係長

- ① 県内における被害の確認における
- ② 被災地への支援体制について ほか

(2) 第2回 4/6（水） 企画総務部長、総務課長

- ① 支援状況報告
- ② 県内避難者に対する生活支援について ほか

4 富山県緊急消防援助隊

(1) 第1次隊 3/11 16:00 出動 10人（宮城県名取市）

- (2) 第2次隊 3/14 2:00出動 10人 (宮城県名取市)
 (3) 第3次隊 3/17 2:00出動 7人 (宮城県名取市)
 (4) 第4次隊 3/20 22:00出動 7人 (宮城県名取市)
 (5) 第5次隊 3/24 22:00出動 7人 (宮城県名取市)
 (6) 第6次隊 3/28 19:30出動 7人 (宮城県名取市)
 (7) 第7次隊 4/ 1 19:30出動 10人 (宮城県名取市)
 (8) 第8次隊 4/ 5 19:00出動 5人 (宮城県名取市)
 (9) 第9次隊 4/ 9 19:00出動 5人 (宮城県名取市)
 延べ33日間 68人

5 砺波市職員等の派遣

(1) 市長

- ①宮城県名取市 4/11-12 4人 (消防本部、総務課、土木課職員)

(2) 上水道課職員

- ①第1隊 3/18-3/22 2人 石巻市・東松島市
 ②第2隊 3/24-3/28 2人 石巻市
 ③第3隊 4/ 5-4/ 9 2人 石巻市

延べ16日間 6人

(3) 土木課職員

- ①3/23-3/24 2人 名取市 物資輸送業務
 ②4/11-4/12 1人 名取市 物資輸送業務

(4) 保健師

- ①4/ 5-4/10 1人 気仙沼市
 ②5/14-5/19 1人 気仙沼市
 ③6/20-6/25 1人 気仙沼市 他運転支援 教育総務課1名
 保健センター1名
 ④7/22-7/28 1人 気仙沼市 他運転支援 税務課1名
 広報情報課1名

(5) 医療スタッフ

- ①3/23-3/28 看護師1人 (看護師協会より) いわき市
 ②4/ 2-4/ 7 医師1人、看護師2人、事務員1人 釜石市
 ③4/18-4/23 看護師1人 田村市

(6) 社会福祉士

- ①4/7-13 砺波市社会福祉協議会職員 1人 東松島市・石巻市

(7) 宮城県名取市保健福祉支援

<人的支援>

- ①物資支援班 5/8-9 副市長、総務課職員2人
 ②現地支援第1班 5/8-13 保健師3人、ケースワーカー1人
 ③現地支援第2班 5/12-17 保健師2人、看護師1人、ケースワーカー1人

- ④現地支援第3班 5/16-21 保健師2人、看護師1人、ケースワーカー1人
- ⑤運転第1班 5/12-13 企画調整課職員1人
- ⑥運転第2班 5/16-17 農業振興課職員1人
- ⑦運転第3班 5/20-21 総務課長、財政課職員1人

<支援物資>

- ①レトルト食品 1,100食（砺波市地区自治振興会協議会から避難所生活をされている方々に対して寄付をいただきました。）
 - ②副食用缶詰 約1,000缶（職員から寄付を募ったもの）
 - ③マスク3,600枚
 - ④消毒液 2ケース
 - ⑤市民から提供いただいた、毛布、バスタオルの一部
 - ⑥箱植えチューリップ 2箱
- (8) 全国市長会を通じての支援職員の派遣（今後の対応）
 全国市長会の派遣照会に対し、本市として可能な職員派遣があることを表明しています。今後、被災地市町村の要請とのマッチングがなれば、具体的な派遣内容等を協議していきます。
- (9) 福島県郡山市
 <全国市長会を通じての支援職員の人的支援>
- ①第1班 6/26-7/1 被災建築物応急危険度判定士1人
 - ②第2班 7/3-9 被災建築物応急危険度判定士2人
- (10) 宮城県名取市
 <宮城県名取市の仮設住宅コミュニティに対するチューリッププランター贈呈>
- ①10/22-10/24 9人（市職員7名、花と緑の財団職員2名）
 - ②10/23-10/24 2人（市職員2名）
- (11) 宮城県本吉郡南三陸町
 <市民からの支援物資寄贈>
- ①11/15-11/16 5人（市職員4名、社会福祉協議会職員1人）

6 支援物資等

- (1) 備蓄物品（被災当初において県へ提供可能品を報告しています。）
- ①カンパン9,344食
 - ②毛布660枚
 - ③マスク34,000枚
 - ④アイソレーションガウン15,500枚
 - ⑤消毒液70本
 - ⑥下水処理に関する消毒剤（固形塩素60キログラム）
- (2) 県の要請に応じて備蓄物品を提供
- ①3/16 毛布 全数提供
 - ②3/22 乾パン 7,680食提供

(3) 市民からの物資支援のとりまとめ

①広報 各地区自治振興会を通じて全戸にチラシ配布

②物資受付 3/26、27 午前9時から午後5時まで

市の職員及び市民によるボランティア活動による受入れを行いました。

③支援物資の数量

	3/26	3/27	計
受付人数	530人	376人	906人
毛布	461枚	283枚	744枚
バスタオル	1,856枚	898枚	2,754枚
白米(10kg)	408袋	261袋	669袋

④物資の提供

・3/31 宮城県南三陸町へ向け、「米」全量(6.7t)を提供

・11/16 宮城県南三陸町災害ボランティアセンターへ向け、毛布及びバスタオル全数提供

7 人的ボランティア支援

(1) ボランティア希望の受付 砺波市社会福祉協議会及び富山県社会福祉協議会を通じて被災地支援のためのボランティアの派遣を休止しています。

8 住宅支援

(1) 市営住宅の戸数 22戸(透析患者優先住宅5戸除く。)

(2) 対象者 東日本大震災の被災者

(3) 入居条件

①使用期間 原則6カ月以内で更新可

②市の使用料(家賃)、上下水道料 免除(光熱費、共益費等は入居者負担)

③敷金 免除

(4) 申請 都市整備課(休日を含め宿日直者を通じて対応中)

9 空き家提供の受付及び希望者とのマッチング

(1) 空き家登録 8件

(2) 貸借条件等 企画調整課において調整しています。

10 その他の被災者の受け入れ可能施設(県に報告済。市営住宅入居を優先)

(1) コスモス荘 (2) 閑乗寺夢木香村 (3) 林ふれあい会館

(4) 庄東小旧寄宿舎

11 転入児童・生徒の受け入れ

(1) 受け入れ人数小学生2人

(2) 学用品等支援 一部の児童に対し、PTAよりランドセル等が提供されました。

12 病院の受け入れ（現在なし）

- （１）受入可能人数 重篤患者２名、重症患者８人 計１０人
- （２）透析患者受入可能人数 ５人の受け入れが可能です。

13 災害派遣等車両証明書の発行

- （１）高速道路料金の取扱いに関する証明事務を行っています。
- （２）対象 公の災害復旧及び災害応急対策に従事するボランティアの車両
- （３）措置 災害救助車両は高速料金無料。

14 就業支援

- （１）就業協力企業への情報提供 富山県の就業支援事業について企業等に情報提供等を実施
- （２）農業経営事業者への情報提供を実施

15 その他

- （１）被災者の入湯税の減免（市税条例改正）
- （２）医療費の免除（厚生労働省通知に基づく対応）
- （３）各種住民サービス→住民登録（転出等の証明書類は不要の対応）により提供